

会 議 録

会議の名称	平成 28 年度 第 3 回飯塚市地域包括支援センター運営協議会
開催日時	平成 29 年 3 月 27 日(月)10 時 00 分～10 時 30 分
開催場所	飯塚市役所 4 階 研修室 (中)
出席者	<p>【委員】 多田委員、高岡委員、青野委員、林田委員、岡松委員、早柏委員、竹島委員、青柳委員、中原委員、高須賀委員</p> <p>【事務局】 長尾課長、小西係長、手柴係長、吉原、長野</p>
会議内容	<p>議題 1 介護予防支援業務委託の契約締結について (市内)</p> <p>議題 2 介護予防支援業務委託の契約締結について (遠隔地)</p> <p>【事務局から説明 (資料 1、2 を参照)、承認】</p> <p>●事務局</p> <p>【説明・資料 1、2】</p> <p>介護予防ケアマネジメント業務委託の契約締結について、市内分及び遠隔地分について、一括して説明</p> <p>【承認】</p> <p>議題 3 地域包括支援センター運営方針について (案)</p> <p>【事務局から説明 (資料 3 を参照)、承認】</p> <p>●事務局</p> <p>【説明・資料 3】</p> <p>地域包括支援センター運営方針について説明</p> <p>○会長</p> <p>29 年度から 3 地区が包括支援センターに加わってより充実した体制となり、新しく決まったところは 4 月 1 日からもう運営が始まると思いますが、今のところ運営上支障はないでしょうか。</p> <p>●事務局</p> <p>先程の説明の中でも触れましたが、昨年度委託契約は済んでおり、また諸手続き関係も滞りなく提出も終わっております。プランの引継ぎ等も、今は 3 月の末になりますが概ね済んでおまして、4 月 1 日からの可動に向けて準備は整っている状況です。</p> <p>○会長</p> <p>高齢者に向けてのより手厚いケアのため、包括支援センターと協力してそれぞれの地域ごとに運営を行っていくという方針でよろしいですか。</p> <p>【承認】</p>

その他

●事務局

今年度はこの3回目の会議で運営協議会は終了ということで、皆様ありがとうございました。新年度は、だいたい例年5月の当初頃に予定はしておりますが、具体的な日程はまだ定めておりませんので、決定次第早い時期にご連絡させていただきます。よろしくをお願いします。

○会長

何か包括に対して要望や意見がありましたらどうぞ。

○A委員

私は障がい者とも関わりがありますので、ちょっとお尋ねします。もし、障がい者がある程度高齢になりまして施設を利用する場合、対応がどのようにされていますでしょうか。特に目や耳に障がいを抱えた方がかなり増えてきています。障がい者には障がい者用の地域でのプランがあると思いますが、ここの中で仮にそのような方が施設に入りたい等の相談にいらっしやった時はどういう対応をされるのかお聞きしたいと思います。

●事務局

今のご質問ですが、どこに相談に行ったらいいかということだと思います。障がい者の方であっても高齢者に関わることで、地域包括支援センターにご相談いただいて、そこからどういった施設がいいのか、もしくは在宅でしていく方がいいのか判断することになると思います。施設に直接行かれても難しいと思いますので、まずこちらにご相談をお願いします。

○会長

障がい者の方への対応は、本庁を含めて各地域の包括支援センターにご相談いただきたいということでした。

○B委員

地域ケア会議の開催についてです。私は幸袋地区の民生委員をしておりますが、近くにデイサービスが2か所ほどあって、今年の9月より推進会議を開催しなければならないということでお呼びがかかり、2回出席しました。幸袋地区の近くにデイサービスセンターがあるのはわかっていましたが、この協議会が始まってどういうことをしているのかが、とてもよくわかるようになりました。そのサービスの中に障がい者を受け入れているデイサービスがあります。そういったところが近くにあることを知らなかったのですが、密着型になってこのような会議が始まって、地域の今までただ通り過ぎていた施設のことが詳しくわかるようになって、とてもよかったですと思っています。他の地域でもこういった会議はあっているのでしょうか。

	<p>●事務局 地域密着型のデイサービスというのが 28 年度から市の指定ということになり、運営推進会議というものが半年に一回開催されています。包括支援センターも委員として参加しておりますが、地域の民生委員や自治会長をされている方々が集まって会議をするような形となっております。市内全地区でそういったことを行っています。</p> <p>○B委員 いいことだと思います。民生委員として近くにこういったところがありますよとお伝えができます。</p> <p>○副会長 参考までにですが、3 月の中旬に旧筑穂町でネットワーク委員会を含めた情報交換の場ということで、まちづくり協議会も兼ねて全地域が集まる会議をしました。包括支援センターは 6 か所ありますが、なかなかケアが行き届いていないところが多いです。センターを含めて会議をしてチラシをつくったのですが、気づいていただいているでしょうか。</p> <p>●事務局 ケアパスのことでしょうか。</p> <p>○副会長 はい。包括支援センターができたところに関しては、できれば行政でもそのいったことをしていただければ、広く伝わっていくのではないかと思います。こういった会議も大切ですが、そういうのも一つの方法ではないかと思います。5 月に配布する予定で作成中です。</p> <p>○会長 地域ごとの大きな活動だと思うので、高齢者に対しての安心安全という飯塚市の大きな目標に少しでも近づいていくために、頑張っていきたいと思います。今の意見をぜひ参考にして、新しく増えた 3 地区に対してもチラシを使う等も考慮して運営していくということをお願いします。</p> <p>●事務局 ありがとうございます。今そういったことをしていただいていると聞いて、嬉しいことであると感じています。地域包括ケアシステムというのが、各圏域でそういったことができるように行っているものですので、そこから発展していった全域にそういう形ができていけばと思っています。今後ともよろしくをお願いします。</p>
<p>会議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度飯塚市指定介護予防支援業務委託事業者名簿（飯塚市内・近郊） ・平成 28 年度飯塚市指定介護予防支援業務委託事業者名簿（遠隔地） ・地域包括支援センター運営方針について（案）